

授業科目名	開講 年次	開講 学期	講義 種類	単位数	担当教員名
保育の心理学	1	前期	講義	2	森吉 里奈
○ 授業の到達目標					
<p>1. 保育実践に関わる発達理論等の心理学的知識を踏まえ、子どもの発達を捉える視点について理解する。</p> <p>2. 子どもの発達に関わる心理学の基礎を習得し、養護及び教育の一体性や発達に即した援助の基本となる子どもへの理解ができる。</p> <p>3. 乳幼児の子どもの学びの過程や特性について基礎的な知識を習得し、保育における人との相互的関わりや体験、環境の意義を理解する。</p>					
○ 授業の概要					
<p>子どもの発達理解の基礎について、発達心理学、教育心理学をベースに進める。子どもはこれまでどのように理解され、またなぜ発達理解が必要であり、子どもの発達のために何が重要か等について理解する。また、子どもの発達援助に必要な基礎知識を身につける。</p> <p>※本授業は、准学校心理士取得に関わる科目である。</p>					
○ 授業計画					
<p>第1回：子どもの発達を理解することの意義</p> <p>【事前学修】シラバスを見て、授業の概要等を確認する。キーワード：発達の原理、発達査定</p> <p>【事後学修】授業で取り扱った内容の該当部分を見直しノート等にまとめる。</p>					
<p>第2回：子どもの発達と環境</p> <p>【事前学修】本時の調べ学習をする。キーワード：発達研究法、生活・環境と発達</p> <p>【事後学修】授業で取り扱った内容の該当部分を見直しノート等にまとめる。</p>					
<p>第3回：発達に関する理論</p> <p>【事前学修】本時の調べ学習をする。キーワード：ピアジェ、エリクソン、発達課題</p> <p>【事後学修】授業で取り扱った内容の該当部分を見直しノート等にまとめる。</p>					
<p>第4回：子ども観と保育観</p> <p>【事前学修】本時の調べ学習をする。キーワード：子ども観・保育観、基本的生活習慣</p> <p>【事後学修】授業で取り扱った内容の該当部分を見直しノート等にまとめる。</p>					
<p>第5回：社会情動的発達</p> <p>【事前学修】本時の調べ学習をする。キーワード：向社会的行動、自己と自己制御、仲間・友人関係</p> <p>【事後学修】授業で取り扱った内容の該当部分を見直しノート等にまとめる。</p>					
<p>第6回：身体的機能と運動機能の発達</p> <p>【事前学修】小テストを行う。本時の調べ学習をする。キーワード：原始反射、粗大・微細運動</p> <p>【事後学修】授業で取り扱った内容の該当部分を見直しノート等にまとめる。</p>					

第7回：認知の発達① 認知発達の概説

【事前学修】本時の調べ学習をする。キーワード：乳児の知覚機能、幼児期の知覚の特徴

【事後学修】授業で取り扱った内容の該当部分を見直しノート等にまとめる。

第8回：認知の発達② 幼児期の認知発達

【事前学修】本時の調べ学習をする。キーワード：心の理論、属性概念、共同注意、ふり遊び

【事後学修】授業で取り扱った内容の該当部分を見直しノート等にまとめる。

第9回：言語の発達とコミュニケーション① 幼児期初期

【事前学修】本時の調べ学習をする。キーワード：語彙の獲得、文法の獲得、コミュニケーション

【事後学修】授業で取り扱った内容の該当部分を見直しノート等にまとめる。

第10回：言語の発達とコミュニケーション② 幼児期の言語活動

【事前学修】本時の調べ学習をする。キーワード：言葉の理解・文字への興味(リテラシー)

【事後学修】授業で取り扱った内容の該当部分を見直しノート等にまとめる。

第11回：発達に偏りのある子どもの理解と支援

【事前学修】小テストを行う。本時の調べ学習をする。キーワード：発達障害、LD、ADHD、ASD

【事後学修】授業で取り扱った内容の該当部分を見直しノート等にまとめる。

第12回：乳幼児期の学びに関わる理論① 学びとは

【事前学修】本時の調べ学習をする。キーワード：学習、学びの理論、観察学習

【事後学修】授業で取り扱った内容の該当部分を見直しノート等にまとめる。

第13回：乳幼児期の学びに関わる理論② 動機づけ

【事前学修】本時の調べ学習をする。キーワード：動機づけ、自己効力感、学習性無力感、原因帰属

【事後学修】授業で取り扱った内容の該当部分を見直しノート等にまとめる。

第14回：乳幼児期の学びの過程と特性

【事前学修】本時の調べ学習をする。キーワード：社会的スキル、道徳意識、愛着の形成

【事後学修】授業で取り扱った内容の該当部分を見直しノート等にまとめる。

第15回：乳幼児期の学びを支える保育

【事前学修】本時の調べ学習をする。キーワード：モデリング、保幼小の連携

【事後学修】定期試験に向けて、これまで学んだ内容を見直す。

○ 教員の実務経験と授業の関連

心理職(臨床心理士・公認心理師)として、発達相談やアセスメントに携わってきた。保育者・支援者が子どもの心理発達を理解することは非常に重要である。経験を活かしながら授業を展開実施する。

○ テキスト

「保育の心理学 演習ブック(第2版)」松本峰雄監修. ミネルヴァ書房

○ 参考書・参考資料等

「幼稚園教育要領解説」(最新版)文部科学省. フレーベル館

「保育所保育指針解説」(最新版)厚生労働省. フレーベル館

「幼保連携型認定こども園教育・保育要領解説」(最新版)内閣府・文部科学省・厚生労働省. フレーベル館

○ 学生に対する評価

小テスト20%、定期試験70%、レスポンスシート・受講態度10%